



Tosa Junior & Senior High School

振興会だより

編集責任者 広報担当 島内祥宏 発行者 振興会会長 徳永俊一

2007年(平成19年7月発行)



新校舎建築の寄付金続々と！
～旧須崎支部、一宮・泉野・秦支部さんから～

左から、岡内募金委員長、池上校長、徳永振興会会長

新校舎建築協力金2,000万円を寄付！

去る6月15日、新校舎建築募金委員会に振興会から2,000万円を寄付致しました。校長室にて、振興会会長の徳永俊一より、募金委員長の岡内紀雄さん(学校理事)に目録が手渡されました。これは、平成15年度から評議員会の承認を得て毎年500万円ずつ積み立ててきたものです。

- 校長室だより
- 教頭の仕事を引き継いで
- 県体・四国大会の結果報告
- 平成19年度大学合格実績
- 82回生の受験を振り返って
- 進学講演会
- 芸大教授がオケ部を指導
- 高校生のための金曜講座開講
- Nice to Meet you!
～新任のアンドリュウ先生に自己紹介していただきました～
- 公明正大な新校舎建築プロジェクトに参加して
- 第14回連絡協議会報告
- ご存知ですか? エコ箸

H18年度 第52回青少年 読書感想文コンクール

最優秀 中2 若槻真梨子(現中3)
中3 安岡 麻乃(現高1)

学校賞 高知県教育長賞(中学校)

青春、汗、情熱。今、輝いて。

第14回連絡協議会報告

7月3日午後5時半より、土佐中高等学校2階会議室において、学校と振興会とで定例の連絡協議会が行われました。

まず開会にあたり、徳永振興会会長より挨拶が述べられ、続いて池上校長より次のような報告が行われました。

1. 振興会から新校舎建築募金委員会への寄付に対する御礼。

2. 支部総会での質問内容の紹介など。

3. 校舎建築プロジェクトの進捗状況。

4. 新校舎建築についての保護者への説明会が7月16日開催予定。

その後、井上新教頭先生と、三浦教頭先生よりご挨拶があり、次に各部より以下のようなお話がありました。

県内生には受けやすい状況になっている。また、受験に向けた面接の説明会を行い、多数の生徒が参加した。

《生徒部より》矢野先生
・ノーステッカー自転車に対する指導、また、傘さし・無灯火・並進等、ルール・マナー違反者に対しての街頭指導も行って

《図書部より》鎌田先生
・新校舎になるにあたり、既存のものとは違う生徒・教員・保護者が利用できるコミュニティセンターの様な新しい図書館づくりを目指して頑張っている。

《教務部より》島崎先生
・履修漏れへの取り組みは万全である。

《特活部より》酒井先生
・雨の日に遅刻者が増加しているので、より細やかな指導を行う。

《進路部より》岡松先生
・来年より、高知大医学部の受験制度が大きく変わるため、



場者は、囲碁・将棋で7名。

《広報部より》小村先生
・学校説明会についての近況報告。
・学校案内を新しいものにする予定。

《事務長より》大野事務長
・新入生保護者より、合計3千300万円の学校債協力を頂いたので、当面運用させて頂く。
・春行われた法定点検は、いずれも全てクリアしている。

その後《振興会より》
・振興会だよりでは、家庭でも取り組むべき課題について、できるだけ先生方のお声も反映した内容にしたい。



活動などに取り組み始めた。今後生徒が主体となった継続的な活動となることに期待したい。

・購入予定のパソコンのうち2台を予算の少ない文化部に、希望があれば、貸出予定。

最後に、徳永会長の閉会の挨拶で、連絡協議会が終わりしました。

お忙しい中、ご参加下さった先生方には心より御礼申し上げます。今後とも、ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

振興会理事 福島高明



もうお気づきの方もいらっしゃると思いますが、この春から、前環境部長の福留正仁先生のご提案により、食堂のお箸が割箸からプラスチック製品に変わりました。これにより、毎日土佐校から出ている大量のゴミが激減しました。これは単に土佐校のエコ活動が一つ増えたというだけでなく、未来を担う子供達にエコロジーを理想にとどめず、実践することの大切さと有効性を教えるのに非常に役に立ったのではないのでしょうか。これを機会に、改めてご家庭でも身近な所から出来るエコを子供達と一緒に始めて頂けたらと思います。

振興会理事 西村希多子

ご存知ですか?
H17箸